

3年学年通信

大津市立皇子山中学校
2016. 10. 7 (金) 第17号

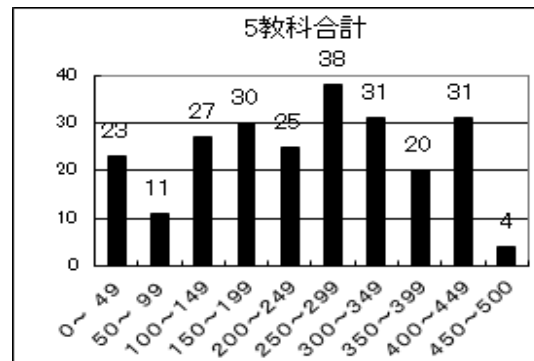
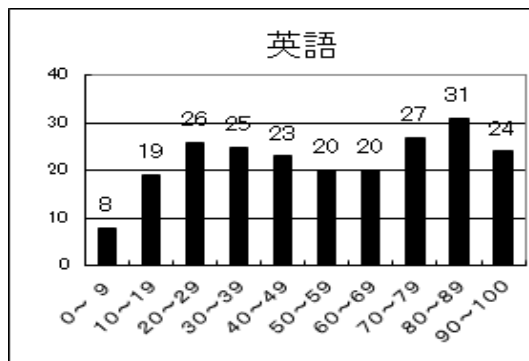
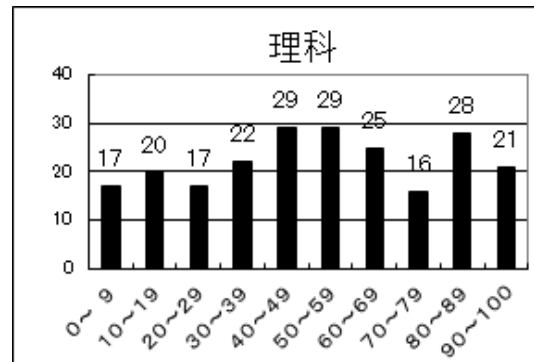
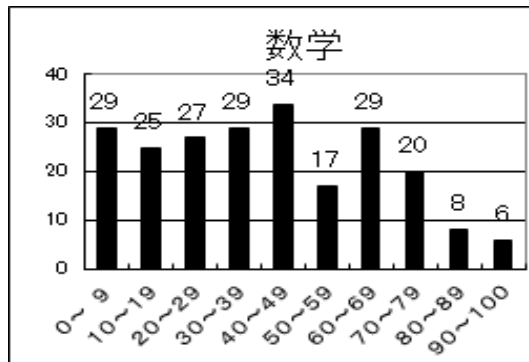
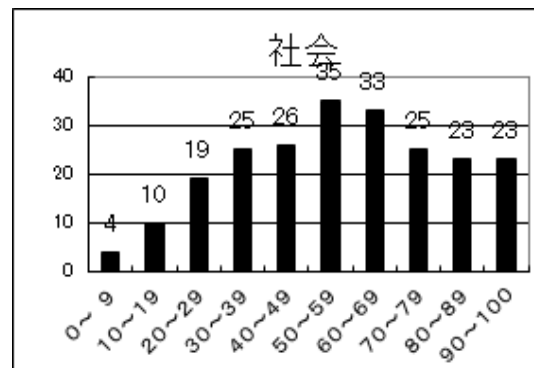
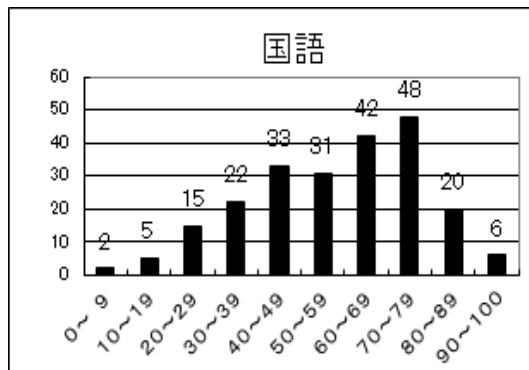
第5回実力テスト結果

9 / 23 実施

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
平均点	57.4	56.5	41.0	51.8	54.5	261.2



【分布グラフ】

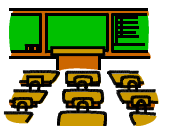


【講評】

国語	今回の長文問題は、「〇〇」の言葉を使って、「～に続くように」書く指示が出ているパターンが多かったのですが、必要な語句が抜け落ちていたり、前後がつながるように意識できていない人がいました。問題文を最後まで読み切らずに、思い込みで答えてしまう傾向が見られます。まずは、最後まできちんと読むことを意識してください。小論文については、前回よりも書くことに積極的になったように思います。「全力を尽くすことの大切さ」がテーマなので、「全力を尽くすこと＝大切なこと」が前提になっていますが、どういう体験からなぜ大切だと思ったか、どう大切だと思ったかについて、一歩踏み込んだ内容が必要になります。次の小論文にも意欲的にチャレンジしてください。
社会	地理を学習する際、気をつけていかなければならないことは、世界地理では国や地域、日本地理では地方や都道府県の自然や産業の特色を地図はもちろんグラフや統計資料などと照らし合わせながら学習していくことが大切です。歴史を学習するときは、歴史の流れをきっちりと把握していくこと、重要語句を暗記することが重要です。ちなみに今回のテストの間違いの多かった漢字は <u>遊牧</u> <u>近郊農業</u> <u>冠位十二階</u> <u>六波羅</u> <u>探題</u> <u>勘合</u> <u>鉄砲</u> <u>殖産興業</u> でした。気をつけていきましょう。
数学	今回の実力テストは、3年生の1学期までの範囲でした。①では、いつもはもっと解けていた人も今回は、ケアレスミスが多かったように思います。気をつけて計算しなければいけない、マイナスの後ろの式にかっこがなく間違ったり、数え間違ったり・・・など、非常にもったいないミスがありました。次回は、今回の教訓をいかし、慌てず、途中式をしっかり書いて、解くようにしてください。次回の実力テストまでに、1年から3年までの習った範囲を幅広くしっかりと復習しておきましょう。
理科	3年生の一学期までに学習した範囲の中から、基本的な内容を中心に出题しました。特に正答率が低かった問題が、③の蒸散量を求める問題、④のグラフを作図する問題、⑥の天気図を読み取る問題でした。いずれも正答してほしい問題なので、間違った人は必ず復習しておきましょう。理科は分野ごとに内容が分かれている教科です。得意な分野は資料集などを活用し、自分の武器として磨いてほしいと思います。逆に苦手な分野を復習することで、すぐに力に結びつきます。これからのテストでは、「自分が何点とれた」ではなく、「自分はどこが得意でどこが苦手なのか。」という自己分析を行い、効率よく学習を進めてほしいと思います。
英語	前回よりは長文問題が読みやすかったため、全体的にできた人が多かったです。リスニングテストは、必ず放送が流れる前に選択肢や問題に目を通して、何が話題としてあがるのか、何が尋ねられそうなのか、見ておく必要があります。また、指示語がさしている内容は、その語の近くにあることが多く、しっかり長文を読み、質問に適した解答になるよう答え方に注意しましょう。give A to B, I think that主語+動詞, the 最上級, take care of ~、など2年生の文法問題のミスが多く見られたので、11月までに必ず復習しておきましょう。

気持ちを切りかえること

文化祭、体育大会の二大行事が終わりました。先日、学年全体にも話したように、今が気持ちを切りかえて、学習に全力を注いでいかなければならない時期です。すでに学習モードにスイッチオンし、こつこつと努力している人もいます。でも、まだまだ、考えが甘く、遅刻をしてきたり、掃除をさぼったり、授業に集中できていない人がいるのも事実です。基本的な生活習慣ができていなければ、学習にも力が入らず、有意義な学校生活が送れません。もう甘えているのも終わりです。だれも助けてくれません。自分に厳しい姿勢で今を乗り切ってほしいのです。個人はもちろん、クラス全体が前向きに粘り強く頑張してほしいと思います。



公立高校の推薦入試

私学の推薦入試(スポーツ推薦も含む)

の校内推薦基準

基本方針

「私たちの心得」(校則)をしっかり守り、当たり前前することを当たり前前にしていることを必須条件にする。

具体的な基準

- 遅刻をしない
- 提出物の期限を守る
- 掃除をきちんとする
- 身の回りを整理整頓する
- 挨拶をしっかりする
- 授業や生活をしっかりする
- 身なりを整える

※上記の推薦基準を満たし、高等学校の推薦要件を満たしているかを進路検討会で検討、校長面接を経て最終決定する。

